平成20年度事務事業評価表		担当	企画	部	人事課	内線等	1552	
事務事業名	名			非常勤・臨時職員労務管理事務事業				
総合計画、市	総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)					です。)		
基本目標	-				施策	名	-	
基本目標、施策に対する貢献度						-		
市長マニフェスト					-			
市長マニフェストの執行状況						-		

事務事業の内容

対象(受益者)		非常勤及び臨時職員の
手	段	採用登録業務及び勤務条件を適正に管理することによって
成果、	目標	職員人件費の節減とともにワークシェアリングにより市民の雇用の拡大を図る。

成果指標

成果指標名	職員人件費節減額		4月1日現在一角	殳非常勤職員数	
成果指標の 説明	減員職員(行政職)に係る年 - 非常勤職員増員に係る		4月1日現在一般非常勤職員数		
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度》	決算(実績)	平成21年度予算(計画)	
成果指標	213,718千円	477,2	95千円	454,435千円	
成果指標	75人	74	4人	82人	

事業の概要

項目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
減員職員数	31人	64人	60人
職員減員に 係る人件費	236,925千円	475,026千円	473,677千円
非常勤増員数	10人	1人	8人
非常勤増員に 係る人件費	23,207千円	2,269千円	19,242千円

事業にかかる人工 (単位:人)

人工計	· 0.28人 次長 課長級	0.08人	補佐級	0.05人	係長級	0.00人	一般職	0.15人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。〔単位:千円〕

1 /4L ===	事業費	43,021
人件費 を含む 事業費	人件費	2,125
子术兵	合計	45,146
財源	特定財源	0
内訳	一般財源	45,146

事業の仕分け

月	
---	--

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	
現在の課題、 問題点	・人件費削減に伴う経済効率性は高いが、平成18年度から運用を開始した再任用制度と の 連携及び非常勤職員の補完的業務と正規職員の業務のすみ分けに課題が残る。
今後の改善計 画	・職員人件費の節減、ワークシェアリングによる市民の雇用拡大など一定の効果は見られ るが、正規職員との仕事の量・質の配分を明確にしていくこと。